

事前のお知らせ



「盲導犬(アイメイト)って知ってる？」を開催します！ ～視覚障害者を支える大切な存在！体験歩行でアイメイトを知ろう

会 期 4月19日（木）～21日（土） 午前9時～午後5時（最終日は午後4時まで）

会 場 練馬区役所本庁舎1階 アトリウム （豊玉北6-12-1）

19日から、アイメイトの育成・啓発に取り組んでいる公益財団法人アイメイト協会は、練馬区役所で啓発イベント「盲導犬(アイメイト)って知ってる？」を開催する。(21日まで。練馬区後援。)

今年で3回目の開催。アイメイトが視覚障害者の社会参加や日常生活を支える不可欠な存在であること、街を自由に歩けるようになるには様々な訓練が必要なることを知ってもらう。パネル展示の他、アイマスクをつけてアイメイトとフロアを歩く体験歩行ができる。

なお、区は昨年度からアイメイトの実践訓練の場として、区役所を提供しているほか、区役所入口付近に、補助犬用トイレを設置するなど、環境を整備している。現在も月に数日、区役所で訓練を実施している。

担当者は、「協会での調査では、いまだに飲食店などで入店拒否にあう盲導犬使用者の事例がある。共生社会の実現に一步近づくためにも多くの方にご来場いただき、理解を深めてもらいたい。」と話している。



▲体験歩行イメージ

【イベント内容】

- ① DVD 放映
アイメイト協会の概要説明、アイメイト使用者の生活
- ② パネル展示
アイメイトの歴史や訓練風景など
- ③ 質問コーナー
- ④ 体験歩行（期間中随時）
来場者がアイマスクをして、盲導犬と一緒にフロアを歩く。
希望者が多い場合はアイメイトの負担等を考慮し、整理券を配布。
- ⑤ アイメイト啓発グッズの販売
売り上げは、アイメイト育成のために寄付。



▲区役所での訓練の様子

【参考】区内の視覚障害者数 1,421人（平成30年3月31日現在）

【参考】公益財団法人アイメイト協会について

本部：練馬区関町5-8-7 代表理事：塩屋隆男

区内においてアイメイトの育成訓練と、アイメイトを使用する視覚障害者の訓練に取り組んできた団体。

昭和23年、創設者塩屋賢一氏（故人）が盲導犬育成を志し、目隠しの生活を体験しながら盲導犬の育成方法を試行錯誤で始めた。昭和32年の国産盲導犬第1号チャンピイは同協会の草創期に訓練したもので、同協会創設の塩屋賢一氏は「盲導犬の父」と呼ばれている。

平成30年4月現在、1,345組のアイメイトと視覚障害者のペアが同協会から巣立っている。（国内最多実績）



▲補助犬用トイレ

【問い合わせ】練馬区 障害者施策推進課 管理係 電話03-5984-4598